



令和5年度助川小学校グランドデザイン

教育目標「助川を誇りに思い、 夢や希望をもって未来を拓く児童の育成」

目指す学校の姿

- ・安心して学べる学校
- ・わからないと言える学校
- ・失敗してもやり直せる学校

目指す児童の姿

- ・ただしく、よく考える子
- ・ゆたかで、やさしい子
- ・たくましく、がんばる子

目指す教師の姿

- ・後ろ姿で導く教師
- ・教育への情熱を注ぐ
- ・よさを見つけ伸ばす

- [茨城県]
◇自主性・自立性を育む
- [日立市]
◇ひたらしさを活かした教育
- [市校長会]
◇すべては子どもたちのために



スローガン：みんなでチャレンジ・チェンジ！！



笑顔

<組織目標>

- 1 成長が実感できる学級づくり・授業づくり
- 2 一人一人の子どもが安心して生活できる心の居場所づくり
- 3 子ども・教師の笑顔と元気があふれる働き方改革の推進



元気

意欲を高める授業づくり

- 子ども主体の授業づくり
 - ・興味・関心など実態の把握
 - ・身に付ける力の明確化
 - ・学びを促す手立ての工夫
- 校内課題研修の充実
 - ・「思考力・表現力を育てる算数科授業の在り方」
 - ・相互授業参観と研究協議
- ICTの効果的な活用
 - ・個別に最適な学びの提供

- 好きな授業がある 100%
- 授業がよくわかる 100%
- 自分の考えを発表できる 75%

心の居場所づくり

- キラリ賞の推進
 - ・「今日のキラリ」発表
 - ・あったかい木の掲示
- よりよい関係づくり
 - ・子どもと遊ぶ
 - ・笑顔と言葉かけ
 - ・生活アンケートや個別面談の実施と適切な支援
- 話し合い活動の充実
 - ・合意形成を図るための支援

- 学校が楽しい 100%
- 自分にはよいところがある 80%
- 友達のよさを見つける 90%

健康な体づくり

- 安全教育の充実
 - ・交通安全教室・立哨指導
 - ・PTA及び地域との連携
 - ・各種避難訓練の実施
- 体育の授業等の充実
 - ・外部人材の活用
 - ・外遊びの推進
- 健康教育・食育の充実
 - ・学校保健安全委員会の活用
 - ・家庭との連携

- 安全な生活を意識 100%
- 朝食を毎日食べる 100%
- 元気に外遊びをする 90%

◆助川小学校の学校教育を支える5つの柱◆

- 1 学校運営協議会制度の推進（学校・地域・家庭の連携強化、地域と進める働き方改革）
- 2 地域の特色ある取組と教育資源（学校子ども会、五代桜、助川海防城 など）
- 3 ESDの推進（SDGsを踏まえた持続可能な開発のための教育）
- 4 NIEの推進（言語能力・情報活用能力の育成、郷土愛の育成 など）
- 5 保幼小中高の連携（発達段階による特性の理解と交流の推進）

